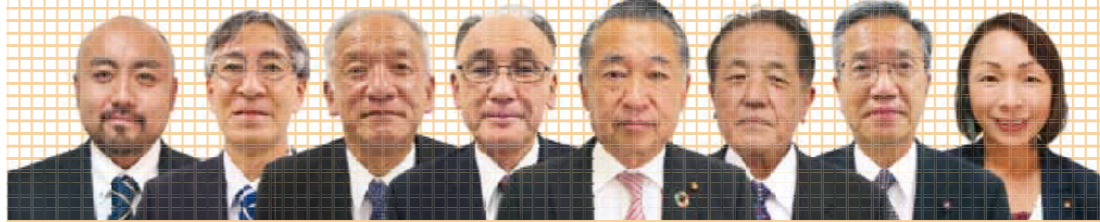


総務文教常任委員会

総務部、企画部、危機管理監、会計課、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会、消防および教育委員会の所管に関する事務ならびに他の委員会に属さない事務



宮下委員 古居委員 浜西委員 上松副委員長 岡野委員長 山本委員 酒永委員 平本委員

主な活動内容

- 7月5日（水）
旧ユウホウ紡績工場跡地現地調査
についての意見集約
- 8月2日（水）
不登校スペシアルサポートルーム
現地視察
- 9月14日（木）
調査事項「いじめと不登校」につ
いての調査報告のまとめ
- 10月11日（水）
報告書の内容確認
・ 所管事務調査報告書
・ 決算審査特別委員会総務文教分
科会報告書

調査報告概要

不登校

スペシアルサポートルーム

現在の目的

全国的に不登校やいじめの認知件数が急速に増加しており、本市においても増加傾向にあることから、不登校の生徒をサポートする環境を整えた市内中学校を視察し、現状の確認を調査の目的とする。

委員からの意見

不登校の要因も多様化してきており、スペシアルサポートルームでは、一人一人に寄り添い個々に応じた学習や登校の在り方を模索していた。今後も、現場の状況を的確に把握しながら、児童生徒の個性に応じた対応がはかれることを望む。

スペシアルサポートルームとは

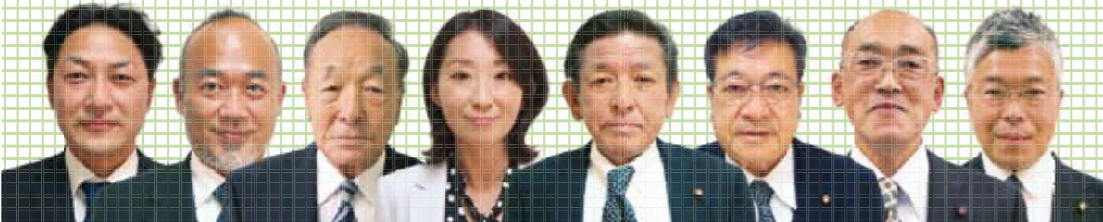
・ 子どもたちの居場所であるとともに成長できる場所であり、通常の教室への復帰を前提としない。
・ 苦手な場面で相談する力や、自分の強みを知り生かす力を育むことを目指す場所。

スペシャルサポートルームの様子



産業厚生常任委員会

産業部、土木建築部、農業委員会、市民生活部、福祉保健部および福祉事務所の所管に関する事務



算本委員 美濃委員 沖元委員 長坂副委員長 沖委員長 吉野委員 平川委員 上本委員

主な活動内容

- 7月12日（水）
現地調査についての意見集約
・ 児童発達支援事業所「歩歩江田島」
・ 共同生活援助施設「パラレル」
- 8月25日（金）
イノシシ被害対策セミナー参加および講師と意見交換
現地調査
・ 旧ユウホウ紡績工場跡地
・ 社会福祉法人江能福祉会
- 9月27日（水）
意見集約
・ イノシシ被害対策セミナー
・ 社会福祉法人江能福祉会現地調査
- 10月13日（金）
報告書の内容確認
・ 所管事務調査報告書
・ 決算審査特別委員会産業厚生分科
会報告書

決算審査特別委員会付帯意見の確認

調査報告概要

イノシシ被害対策セミナー

調査の目的

本市は、イノシシ対策としてイノシシ捕獲数を増やしてきたが、被害は減少することなく深刻な問題となっている。今後、本市のイノシシ対策は「総合防除」を取り組み方針としている。その一環として開催するセミナーに参加し、取り組みや課題を調査する。

委員からの意見

・ 堂山氏のセミナーは、イノシシの生態の理解を基に、具体的に効果的なイノシシ対策の講義である。市民への周知のため、積極的に市内各地域でセミナーを実施し、「総合防除」を進めてほしい。
・ 市全域で「総合防除」による実施体制ができるよう、市は主導的に市民に働きかけ、進めるべきである。



イノシシ被害対策セミナーの様子

江能福祉会の取り組み

調査の目的

本市では、人口減少や少子高齢化、核家族化により、地域のつながりや支え合う力が低下している。地域共生社会の実現に向けた地域福祉の在り方を検討するため、江能福祉会の取り組みを調査する。

委員からの意見

・ 断らない支援や孤立しない社会を目指す重層的支援体制整備事業に取り組んでいる。今後、より広い地域での取り組みと、他の事業所とも連携を取り、市全体の地域福祉の充実に期待したい。
・ 今後人材不足が懸念される。各種団体が連携を深め、一層の全市的な取り組みが必要である。



江能福祉会現地調査の様子